

user voice

### 定期点検は、やはり信頼できる “空調”のプロに任せたい。

株式会社 石田屋ホテルズ 様

当社は山口県・広島県・福岡県で「ホテルアクティブ!」など4つのホテルを運営しています。「フロン排出抑制法」のことは業界の通達で知りましたが、詳細がよく分からず、具体的な対応策は考えていませんでした。

折よくダイキンから連絡があり「フロン排出抑制法」の説明を受けて、対応の必要性を理解しました。それで点検機器の調査から法対応プランの提示までを、まとめて依頼したのです。

これまでも機器のトラブルがあった際など、誠実かつ迅速に対応してくれたことで、ダイキンを信頼しています。エアコンのことはもちろん、関連法についても知り尽くしたダイキンだから、定期点検も安心して任せることができました。



株式会社 石田屋ホテルズ  
代表取締役社長 石田 光一郎 様



user voice

### 他メーカー製も含めた空調機を すべて任せられる頼もしさ。

国立大学法人 福井大学 様

本学は環境問題に先進的に取り組んでおり、2003年に国立大学で初めてISO14001を認証取得しています。「フロン排出抑制法」についても、地球環境保全の観点から率先して取り組みたいと考えていました。しかし、松岡キャンパス及び附属病院だけでも約700系統ものセントラル空調やパッケージエアコンがあり、製造メーカーも様々で、導入年式が不明確だったり、管理部署が異なっていたりと、正直なところ全容を把握しきれませんでした。

今回、定期点検の対象機器等を調査するため、学内をくまなくまわり、空調機の情報データベース化してくれたのがダイキンでした。しかも自社製品だけでなくすべてのメーカーの製品に対して定期点検やメンテナンスを実施してもらい、大変助かり、また頼もしく思っています。



福井大学 財務部環境整備課  
機械係長 松間 福太郎 様

福井大学 財務部施設企画課  
特命職員 山口 博行 様

エアコンなど業務用冷凍空調機器の多くにはフロンガスが使用されています。このフロンが大気へ排出されると「地球温暖化」に大きな影響を及ぼします。

そこで平成27年4月1日、「フロン排出抑制法」が施行され、業務用冷凍空調機器のユーザーには、フロンの排出を抑制するため、機器の点検を行うことが義務化されました。

とくに一定規模以上の業務用冷凍空調機器をご使用のユーザーは、十分な知見を有する者による定期点検を行う必要があります。

ダイキンでは、詳細な点検内容や、どのような機器が定期点検の対象となるかなど、「フロン排出抑制法」のポイントをまとめたWEBページをご用意しました。ぜひ一度、ご覧ください。

#### フロン排出抑制法ご紹介サイト

「Save the Air!! (あしたの空気を、みんなで守る)」  
[www.daikinaircon.com/furon/](http://www.daikinaircon.com/furon/)



#### お問合せ・ご相談は…

24時間365日  
ネットと電話で受付中



0120-88-1081

「フロン排出抑制法」についてのお問合せは…

電話機の \* と 6 を押す。

ガイドランスの途中でも操作可能です。

#### 「フロン排出抑制法」に対するダイキンの取り組み

ダイキングループでは、対象機器の管理を適正に行うため、CSR・地球環境センターが中心となり、各工場や事業所で所有している全ての対象機器について担当者を決め、簡易点検の実施などの管理を行っています。

堺製作所の場合、約1400台の点検対象設備があり、工場環境事業局が工場内に対応方法を指示し、実施状況の取りまとめも行っています。

建屋に設置してある空調の管理を行っている施設部は6名という少ない人数ながら、約300台の空調設備の現場調査、設備リスト作成、簡易点検を行いました。

また「フロン排出抑制法」に関する独自のエコ検定テストを実施して、全従業員にフロン排出抑制法の周知徹底を行っています。

このようにダイキンでは、全社一丸で「フロン排出抑制法」に対応しています。

